

第3号様式（第6条第1項関係）

| 市長 | 副市長 | 部長 | 課長 | 主幹・副主幹 | 主査・主査補 | 班員 |
|---------|-----|----|----|--------|--------|----|
| | | | | | | |
| 付議・報告部課 | | | | | | |

令和8年3月18日

会議結果報告書（行政経営戦略会議）

1 日時及び場所

令和8年3月18日（水）午前9時30分～ 本庁舎2階災害対策室

2 出席者

公共施設マネジメント課 片桐課長、渡邊係長

3 件名

富士南園広場利活用プロジェクトチームの進捗状況について

4 会議結果

- 案のとおり決定する。
- 一部修正の上、決定する。
- 継続して検討する。
- 案を否決する。
- 報告を了承する。

5 会議内容

・ワークショップ後の進捗状況は。
 →ワークショップでの意見等を踏まえ、富士センターの再編を含めた方向性の整理や実現可能性を模索するため、企業ヒアリングやプロジェクトチームでの検討を行う予定である。

・ワークショップでの反応は。
 →富士センターを富士南園広場に移転することを希望する意見が多くあり、富士地区の拠点として移転させることへの理解は得られているものと捉えている。

備考 会議内容を簡潔に記載すること。

報告書(行政経営戦略会議)

部課名 公共施設マネジメント課

| | | | | | | | | | |
|----------------------------|---|--|----------------|--------|--------|--------|------|----|----------|
| 件 名 | 富士南園広場利活用プロジェクトチームの進捗状況について | | | | | | | | |
| 内 容 | <p>富士南園広場の利活用の検討にあたり、富士地区の将来像を見据えた取組みが必要であることから関係課の総合的な視点から効率的かつ横断的に対応するため公有財産の利活用に関する基本方針に基づき、令和6年4月1日から令和8年3月31日までを任期として、富士南園広場利活用プロジェクトチーム(以下「PT」)を設置した。</p> <p>この度、PT設置要綱第8条第1項の規程により進行状況を報告する。</p> <p>●活動内容</p> <p>【令和6年度】</p> <p>4月 プロジェクトチーム設置</p> <p>11月～3月 マーケットサウンディング</p> <p>【令和7年度】</p> <p>8月 第1回ワークショップ</p> <p>10月 第2回ワークショップ</p> <p>11月 行政経営戦略会議(富士センターを含めた利活用の検討について)</p> <p>●PTによる検討経過</p> <ul style="list-style-type: none"> PTによる課題の整理 地域住民とのワークショップを開催(2回)し、地域ニーズを把握 地域ニーズも踏まえ、課題解決に向けた取り組みと課題解決に向けた機能について検討 単に市場性に任せた利活用ではなく、富士センターの移転・再編も含めたビジョンの必要性について確認。 地域のニーズに合った公益性・事業性の両立を目指し、官民連携による事業実現の可能性についての調査。 <p>※ビジョンの作成にあたっては、今後必要な機能などのコンセプトを整理したうえで事業化に向けたサウンディングを改めて行うなど引き続き調査研究の必要があるため、R9年度もPTによる検討を継続していく。</p> | | | | | | | | |
| 部内会議や関係課等との調整結果(主な意見・懸案事項) | | | | | | | | | |
| 今後のスケジュール | <p>PTでの活動を延長し、引き続き検討を行うこととしたい。</p> <p>R9年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 実現の可能性調査(事業化に向けたサウンディング) ビジョン(素案)策定 パブリックコメントの実施 実現手法の検討(事業化手法・都市計画等) など | | | | | | | | |
| | 項目 | 有無 | 方法(時期) | 項目 | 有無 | 方法(時期) | | | |
| | 条例規則 | 無 | | 報道発表 | 無 | | | | |
| | 議会説明 | 無 | | 広報・HP等 | 無 | | | | |
| | 市民参加 | 有 | パブリックコメント(R8中) | | | | | | |
| | 報告書公表 | <input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 部分非 <input type="checkbox"/> 時限非 () まで | | | | | | | |
| 参考情報 | 案件提出事由 | | | | | | | | |
| | 関係法令等 | | | | | | | | |
| | 関係課 | 未来創造戦略室、生涯学習課 | | | | | | | |
| | 事業費 | 千円(うち特定財源 千円) | | | | | | | |
| | カテゴリー | 年代 | 全ての年代 | 場所 | 第三小学校区 | 目的 | 拠点創造 | 手段 | 民間の誘致・連携 |

「富士南園広場の利活用を考えよう」

～ワークショップを開催して～

市では白井市行政経営改革実施計画の取組事項である「公有財産の利活用」に基づき、富士地区の価値向上・将来像を見据えた取組みとして、富士南園広場の利活用について検討を行うにあたり富士地区の課題や必要な機能を把握し可視化することを目的に下記日程にてワークショップを開催しました。#

ワークショップでは「富士南園広場に必要と思われる機能」や「理由」、「課題」などについて考えていただき下記のとおり多様なご意見をいただきました。

今後、いただいた意見も参考にし、市や地域が求める機能、地域課題への対処、実現可能な土地利用など民間活力の活用や民間連携を視野に入れた検討を進めていきたいと考えております。

◆第1回ワークショップ

令和7年8月24日(日) 18:00~19:30 富士センター大集会室 参加者数: 27名

◆第2回ワークショップ

令和7年10月4日(土) 16:00~17:30 富士センター大集会室 参加者数: 30名

～ワークショップでの意見～

※◎は中でも多くあった意見

【拠点・公益的機能】

| | | | | | |
|---------|---------|--------|----------|-------|---------|
| ◎富士センター | 交番 | 病院 | 図書館 | 公衆トイレ | 子ども食堂 |
| 託児所 | フリースクール | 会議スペース | 包括支援センター | ATM | バスターミナル |

【交流・憩いの場機能】

| | | | | | |
|-----------|-------|--------|---------|--------|-------|
| ◎イベントスペース | ◎芝生広場 | 遊具スペース | 子どもの遊び場 | BBQ 広場 | フリマ会場 |
|-----------|-------|--------|---------|--------|-------|

【健康増進機能】

| | | | | | |
|-----------|------|---------|----|-------|--|
| ◎グラウンドゴルフ | ◎体育館 | ◎スポーツジム | 野球 | フットサル | |
|-----------|------|---------|----|-------|--|

【商業施設機能】

| | | | | | |
|------|--------|------|-------|--------|----------|
| ◎カフェ | ◎ファミレス | スーパー | 道の駅 | 居酒屋 | アンテナショップ |
| 映画館 | 本屋 | 直売所 | ビール工場 | ビアガーデン | ラーメン屋 |

【その他機能】

| | | | | | |
|-------|------|-------|------|-------|-----|
| ◎入浴施設 | カラオケ | ドッグラン | 現状維持 | 富士タワー | 釣り堀 |
|-------|------|-------|------|-------|-----|

◆個人回答(アンケート)での主な意見

【利活用にあたっての課題】

- ・道路の渋滞 ・騒音 ・日照権 ・駐車場 ・ごみ問題 ・交通手段の確保 ・上下水道の整備
- ・緊急時の避難場所の確保(ドクターヘリ) ・南園側道路の安全対策

【周辺や環境に配慮した利活用】

- ・周辺住宅への配慮 ・商業施設は住宅から離す ・風間街道右折禁止 ・敷地内通り抜け禁止

【実現させたい機能】

- ◎富士センター移設 ・広場の確保 ・交流の場(スポーツ、飲食など) ・防災機能

【その他意見】

- ◎けやきは残してほしい ・現状維持 ・有料化にして市の歳入を増やしたらどうか

富士南園広場利活用にあたり課題と課題解決に向けた取組みや具体的な施設

～PTでの検討による主な意見～

| 課題 | 課題解決に向けた取組み | 課題解決のための具体的な施設 |
|--|--|--|
| 富士センターの老朽化 (人が集まる空間・コミュニティの充実) | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化している富士センターを移設 ・市民サービス機能の集約 ・学習等共用施設と位置付けているため学習に関連した利用に限られるため「コミュニティセンター」への変更も検討 ・機能の再編 | 富士センター (地域包括、子ども食堂、学習スペース、まち協、会議スペース、避難所等含む) 複合的なコミュニティ施設 |
| 子育て世代の定住促進 (多世代交流・憩いの場・居場所) | <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動(イベント)を開催する場を確保することによりコミュニティや多世代交流を図る ・目的がなくても立ち寄りたくなる居場所 ・子どもが遊べる遊具や広場など子育て世代が立ち寄りやすい場の提供 ・託児所や子育てサロンの併設による憩いの場 ・フレキシブルな魅力ある空間 | 多目的広場(芝生広場) キャンプ場+キャンプ用品店 図書スペース+カフェ+託児所の複合 屋内子どもの遊び場(ボールネット) コワーキングスペース |
| 少子高齢化を見据えた健康促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・運動不足を解消し体を動かすための施設 ・スポーツを通じた仲間づくりの場の提供 ・リフレッシュ施設 ・ウォーカブルな空間づくり | 体育館 フィットネス グラウンドゴルフスペース 散歩スペース 入浴施設 |
| 地域経済の活性化と雇用促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店等による地域経済の活性化 ・仕事場の提供による雇用促進 ・動物を通じた賑わいや交流の機会の創出 ・子育て世代による購買力を高める ・長く滞在できる工夫 | カフェ・ファミレス スーパー・直売所 ドックラン 子ども用品店 コインランドリー 銀行や郵便局などの金融機関 |